

平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 平成31年 4月18日（木）

2 調査対象 第6学年児童19名

3 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数）

①身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

上記①と②を一体的に問う。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語は、おおむね全国平均と同程度でした。
算数は、全国平均を下回りました。

(2) 児童質問紙調査

成果が見られた項目

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。
- 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。
- 読書は、好きですか。
- あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると思いますか。
- 算数の授業で問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いていますか。

課題が見られた項目

- 新聞を読んでいますか。
- 学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができていると思いますか。

5 学力向上の取り組み

今回の調査結果では、国語の「読むこと」、算数の「数学的な考え方」に関する問題に課題が見られました。本校では今後、次の2点について重点的に取り組んでいきます。

- ・考えを広げたり深めたりする話し合い、学び合い活動を充実する。
- ・考えを深めるための振り返る場面を多く設定する。

6 保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

- 「家庭学習を子どもまかせにしないで」
 - ・集中して学習できる環境づくり（決まった時間、場所、テレビを消す）
 - ・規則正しい生活習慣づくり（スマホ、ゲーム使用の約束徹底）
- 「文化的教養は、新聞と本に触れることで育つ」
 - ・見えるところに新聞と本がある環境づくり
- 「上真野を愛する心は、地域行事への参加で育つ」
 - ・多くの方と交流し地域が育む子どもの成長